

あ げ お 議会 だより

あなたにほんきをあくるまち



上尾市

主な内容

審議された主な議案	2ページ
委員会審査、討論	3～5ページ
今議会で決まった人事	5ページ
提出議案・請願とその結果	6ページ
行政視察報告	7～9ページ
市政に対する一般質問	10～15ページ
委員会活動、意見書	16ページ

富士見小学校鼓笛隊 堂々の演奏パレード

6月25日、児童館こどもの城で富士見小学校鼓笛隊による演奏パレードが行われました。

小学5年生の児童約140人による演技は堂々たるもの。

雨上がりの空の下、額に汗した子どもたちの元気いっぱいの演奏に、惜しみない拍手が送られました。

第 **177** 号

平成28年(2016)
8月号

発行 / 上尾市議会
編集 / 議会報編集委員会
〒362-8501
埼玉県上尾市本町 3-1-1
電話 048-775-9467

Pick Up

平成28年6月定例会 審議された主な議案

6月定例会で審議した議案は、市長提出議案が22件、議員提出議案4件の合計26件で、25件を原案のとおり可決し、1件を否決しました。

議案第57号 平成28年度上尾市一般会計補正予算（第1号）

平成28年度上尾市一般会計補正予算を可決

歳入歳出補正額 3億6939万7000円

○市民協働でアッピー元気体操パート2を制作

介護予防や健康づくりの他、多世代交流の推進を目的に、子どもから高齢者まで幅広く参加できる体操を市民と協働して制作

○情報系ネットワーク設備運用管理事業
パソコン・プリンタ管理事業

情報セキュリティ対策の抜本的強化を実施

○市民体育館管理運営事業

老朽化した移動式バスケットゴールを更新



アッピー元気体操



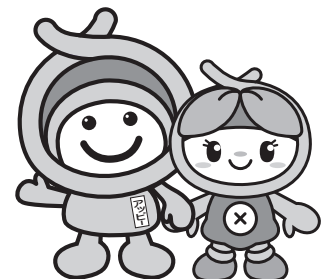
オープン間近の原市保育所複合施設

議案第60号 上尾市役所支所、出張所設置条例の一部を改正する条例の制定について

議案第65号 上尾市立保育所条例の一部を改正する条例の制定について

10月に原市保育所複合施設がオープン

原市支所と原市保育所を、建設中の複合施設に移転させ、原市保育所の利用定員を増員するとともに、原市団地保育所を廃止する



議案第68号 財産の取得について

(仮) 戸崎東部公園のための用地を取得

平成29年度のパークゴルフ場暫定オープンに向けて公園用地を取得

議案第72～78号 工事請負契約の締結について

文化センターの耐震補強工事など改修に関する請負契約を締結

耐震化にあわせホワイエなどをリニューアル。楽屋、リハーサル室を増築。平成29年中にオープン予定

※その他の議案名や議決結果については、6ページ「平成28年6月定例会提出議案・請願とその結果」をご覧ください。

委員会審査から

総務、都市整備消防、文教経済、健康福祉の各常任委員会は、付託された議案などの審査を行いました。

以下、審査の過程で取り上げられた質疑の中から主なものについてお知らせします。

都市整備消防常任委員会

財産の取得
（仮）戸崎東部公園整備のための用地を取得

〈メモ〉（仮）戸崎東部公園パークゴルフ場整備のための用地取得。

委員 第4回検討委員会で36ホールのパークゴルフ場を有する基本計画案が了承されたとの説明だが、第4回検討委員会の会議録がないため、開催されているのか伺いたい。

答 検討委員会は平成25年3月8日に開催した第3回で解散しているが、平成26年2月21日に同じメンバーを招集し、再度検討したことから、第4回の検討委員会として認識している。

委員 第3回検討委員会から約1年の空白があり、平成26年2月

21日には36ホールに計画が変更になつていいる。この1年間の経過についてと、パークゴルフ場を中心に据えた計画の要望は、文書として残っているのか伺いたい。

答 第3回の検討委員会で、第6案の計画を策定した。その後も検討を重ね、図面を変更したことで1年間の時間を要した。また要望は口頭で受けたもので、文書としては残っていない。

委員 買収の賛同を得られない地権者への対応について伺いたい。

答 丁寧の説明し、理解をいただけるよう努力をしていく。

総務常任委員会

契約締結
文化センター耐震補強等改修工事の契約締結

〈メモ〉文化センターの耐震補強等改修工事に関する工事請負契約を締結する。

委員 施設の耐用年数や、外壁の経年劣化に対する調査状況・改修予定について伺いたい。

答 市の公共施設等総合管理計画に基づき試算すると、施設の耐用年数は平成58年までと考えられる。またコンクリート部分は調査により、計算上の寿命が118年

という結果が出ている。外壁は現地の検査を行った結果、良好であると判断したため改修は予定していない。

委員 現在の文化センター利用者へのフォロワー体制を伺いたい。

答 約250の利用団体に對しては、通知文書で案内した。また『広報あげお』1・7月号や市のホームページで休館に関するお知らせを掲載している。



8月1日から休館となる文化センター

文教経済常任委員会

補正予算
生徒数に合わせアッピースマイル教員を増員

〈メモ〉中1ギャップ解消を主な目的として、中学1年生を対象に35人学級を編制するため、市独

自に臨時教員を配置する事業。

委員 アッピースマイル教員は、どの学校に配置されていて、1クラス当たりの生徒数は何人なのか伺いたい。

答 アッピースマイル教員は5つの中学校に配置している。学校別の1クラス当たりの基本的な人数は、上尾中学校が31人、大石中学校が31人、原市中学校が31人、東中学校が33人、南中学校が29人である。

健康福祉常任委員会

補正予算
アッピースマイル元気体操パート2を制作

〈メモ〉介護予防に加え、多世代交流などを目的としたアッピースマイル元気体操パート2を制作するための経費を計上。

委員 子どもから高齢者までを対象にした体操を目指すとのことだが、どのような時に行うのか。

答 現在のアッピースマイル元気体操の会場に加え、「いきいきライフ大運動会」や「グラウンドゴルフ大会」などの開催時を想定している。将来的には学校や保育園などでも推進していきたい。

委員 現行のアッピースマイル元気体操

は男性の参加が少ないが、パート2制作に当たり対策はあるのか。

答 試験的に現行の体操を男性だけで開催するなど、さまざまな方法を検討していく。その中で、男性が参加しやすくなるような体操の制作を目指す。

市長提出議案に
対する反対討論

要旨

平成 28 年度上尾市一般会計補正

予算について、マイナンバーは国民を番号で管理し、個人情報情報を危険にさらすと考えている。情報セキュリティ関連事業についても、新たに 400 台のパソコンを導入し、マイナンバー運用に向けたシステム導入に莫大な予算がかかることから、マイナンバー制度の関連予算に反対する。

アツピー元気体操パート2制作事業について、アツピー元気体操は元気な高齢者が介護状態にならないための体操である。今回の「パート2」は、実際には三世代で交流していく事業であり、介護予防体操である「アツピー元気体操」と銘打つことは誤解を招く恐れがある。高齢者の介護予防事業は重要であり、もう少し慎重に考えた方がよいと考えるため、反対する。

上尾市個人番号の利用及び特定

個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について、上尾市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について、マイナンバー利用に関連する条例改正であるため反対する。

国民を番号で管理することや、個人情報漏えいが国家規模で起こり得るということに危惧を抱いているため反対する。

上尾市立保育所条例の一部を改正する条例の制定について、原市団地保育所を廃止することだが、それぞれの保育所を残し、待機児童の解消に取り組むべきと考えるため反対する。

財産の取得について、ほぼ全域をパークゴルフ場とすることは、地域住民と協議を重ねて作成した(仮)戸崎東部公園の計画と大きく異なっており、住民との合意形成が不十分である。また民間の委託業者が公園の運営を行うとのことだが、地域住民にとっていかに利益があるかを最優先に考えるべきであり、委託業者が利益を得て、市外の利用者を呼び込むような事業計画は、地域住民の本意ではないと考える。住民・地権者の同意を得ないままこの事業が進むこと

に対し反対する。

議案第 69 号専決処分承認を求めることについて、都市再生特別措置法の改正に伴い、大資本の商業や不動産事業者などによる規模かつ無秩序な開発が進められ、市街地の空洞化を招いた。これまでの規制緩和と路線への反省や、市民生活への影響への配慮も不十分であり、大規模かつ無秩序な都市再開発を招く恐れがあるため反対する。

議案第 72 号 78 号工事請負契約の締結について、文化センター楽屋棟の増築工事に約 2 億 5000 万円以上かかるが、莫大な予算をかけて建てる必要があるのか疑問である。高齢化が進む中、この予算を介護事業などに使うべきと考えるため、反対する。

請願に対する
賛成討論

要旨

保育士の処遇改善と保育士確保の意見を国に求める請願について、保育士は子どもの成長・発達に積極的に関わる高い専門性が求められる仕事である。0 歳児までの低年齢児保育を行う小規模保育施設の労働条件は厳しい。公定価格(国が定める保育の費用)

寄附行為の禁止について

政治家の寄附行為は、公職選挙法に基づき禁止されています。特にこれからの時期は各地区で祭りやスポーツ大会、イベントなどが開催されますが、議員の各種寄附、差し入れは禁止されているとともに、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

を小規模保育園の実態に見合った基準にし、離職者を防ぎ保育士不足を解消することが早急に求められる。国が掲げる「待機児童解消」、そして「子どもが豊かに育つ環境」を保つためにも各保育施設への補助金が必要であると考えるので、この請願に賛成する。

上尾市図書館本館の移転新築計画の実施凍結と再検討を求める請願について、新図書館複合施設建設はいまだ多くの市民が納得していない。また複合施設に計画が変更になった後に、懇話会や市民コメントを実施していない状況である。基本理念として「市民と共に歩む図書館」を掲げているのならば、いま一度市民の声に耳を傾けるといふ姿勢が必要であると考え

田中守議長 全国市議会議長会副会長に就任

田中守議長は、ことし5月、全国市議会議長会副会長に就任しました。

上尾市の議長が全国市議会議長会の副会長に就任するのは初めてのことです。

全国市議会議長会は、全国813市区の議会議長をもって組織し、都市の興隆発展こうりゅうを図ることを目的に活動しています。

具体的には、「国と地方の協議の場」や、政府・国会への要望活動などを通じ、地方創生の推進を図ることはもとより、地方税財源の充実確保、東日本大震災からの復旧・復興、地方議会の権能強化などの課題解決に向け、取り組みを進めています。

田中守議長は、副会長として会長を補佐し、会長が国との協議に出席できない場合、会長代理として出席し、全国の市議会を代表して地方の実情を訴えていきます。



全国市議会議長会定期総会に出席する田中守議長
(前列左から2番目)

る。さらに、現図書館本館は耐震性に問題がないにも関わらず、東京オリンピック・パラリンピックを控えて人件費や資材費が高騰するこの時期に、新図書館複合施設を建設する必要性に疑問を感じる。図書館事業をより良いものとするためにも、多くの市民の声を聞く機会を設け、本来の意味で「市民と共に歩む図書館」を目指すべきと考え、この請願に賛成する。

議事に提出された署名が累計325筆となり、わずか1カ月弱でこれだけの署名が集まるというのは、市民の関心の高さを表している。複合施設に計画が変更になつた後に市民コメントを実施していないことや、青少年センターの利用者から公式に意見を聴取していないことなど、市民への周知が不十分なまま計画が進められているように思う。現図書館本館の建て替えについては、解体費用の見積もりを出しただけで真剣に検討し

た経緯が見えてこない。また、上平地区への移転は、高齢者や子ども、自動車を持たない交通弱者を図書館利用から遠ざけるものと考えられる。さらに市の財政状況も厳しさが増している中、資材や建設関係の人件費は震災復興や東京オリンピック・パラリンピックにより、いっそう高騰する可能性がある。以上の理由からいったん計画の凍結を行い、慎重な検討を求めると、この請願に賛成する。

今議会で決まった人事

固定資産評価員に

坂井 良昭 氏

固定資産評価員 宇田川幸彦氏から平成28年6月30日限りで辞職したい旨の申し出を受けたため、後任として坂井良昭氏を選任することについて同意を求められ、全会一致で同意しました。

6月定例会の動き

6月10日	本会議 開会、議案の上げ、提出議案に対する質疑、委員会付託
6月14日	委員会 総務・都市整備消防常任委員会
6月15日	委員会 文教経済・健康福祉常任委員会
6月17日・20日・21日・22日	本会議 一般質問
6月27日	本会議 委員長報告、討論、採決、議員提出議案の上げ、採決、閉会

平成28年6月定例会提出議案・請願とその結果

◎市長提出議案（22件）

- 議案第 57 号 平成28年度上尾市一般会計補正予算（第 1 号）
議案第 58 号 上尾市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 59 号 上尾市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 60 号 上尾市役所支所、出張所設置条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 61 号 町の区域を新たに画し、及び変更することに伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
議案第 62 号 市議会の議員及び市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
議案第 63 号 上尾市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料徴収条例の制定について
議案第 64 号 上尾市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 65 号 上尾市立保育所条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 66 号 上尾市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 67 号 上尾市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

- 議案第 68 号 財産の取得について
議案第 69 号 専決処分の承認を求めることについて
議案第 70 号 専決処分の承認を求めることについて
議案第 71 号 固定資産評価員の選任について
議案第 72 号 工事請負契約の締結について
議案第 73 号 工事請負契約の締結について
議案第 74 号 工事請負契約の締結について
議案第 75 号 工事請負契約の締結について
議案第 76 号 工事請負契約の締結について
議案第 77 号 工事請負契約の締結について
議案第 78 号 工事請負契約の締結について

◎議員提出議案（4件）

- 議案第9号議案 骨髄移植ドナーに対する支援の充実に関する意見書
議案第10号議案 次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書
議案第11号議案 児童扶養手当の拡充を求める意見書
議案第12号議案 米軍関係者による犯罪の再発防止を求める意見書

◎請願（2件）

- 請願第 1 号 保育士の処遇改善と保育士確保の意見書を国に求める請願
請願第 2 号 上尾市図書館本館の移転新築計画の実施凍結と再検討を求める請願

◎本議会において賛否が分かれた議案・請願

※ 一覧に掲載されていない議案は、全会一致で可決。
※ ○=賛成 ×=反対 □=退席 ※議長は採決に加わりません。

Table with columns for case numbers, decision results, and individual council members' votes (Newspaper Club, Top City Policy Forum, Heimin Party, Communist Party, No Party).

提出された動議の内容抜粋（議案第68号）

（仮）戸崎東部公園のパークゴルフ場建設に関わる土地の取得について、地権者と地域住民で構成される検討委員会などの審議過程に瑕疵があること、地権者や地域住民との合意形成が不十分であることなどを理由に、糟谷珠紀議員（日本共産党上尾市議会議員団）他、所定の賛成者から、委員会に再付託の上、閉会中の継続審査とすることを求める動議が提出されましたが、採決の結果、賛成少数で否決されました。

第26回

あげお子ども議会

日時：8月3日（水）午後2時～
※子ども議会の内容は、市ホームページでご覧いただけます。

上尾市子ども議会映像 検索

広報広聴課（TEL 775-4918）

行政視察報告

各常任委員会と議会運営委員会の行政視察について、6月定例会の委員長報告から抜粋して掲載します。行政視察とは、各委員会の所管事項について先進的な取り組みを行っている自治体に出向いて研修し、今後の政策提言に生かすためのものです。

都市整備消防 常任委員会

5月26日～27日

兵庫県姫路市「消防防災運動会『まもりんピック』について」

【出席議員】 池野耕司、道下文男、浦和三郎、池田達生、秋山かほる、小林守利、田中守

姫路市は、「市民を対象に消防防災に関する内容の競技で運動会を開催してはどうか」との意見があり、平成18年度に消防防災の関係団体を一堂に会して「消防防災運動会『まもりんピック』」を開催した。

取り組みの中で、市内の保育所・幼稚園に働き掛け、52の施設で「幼年消防クラブ」を結成し、多くの子どもたちと若い世代の父母の参加につながった。楽しみながら災害時の対応が学べ、大変好評ではあるが、今後の課題として、マンネリ化や地域で自主的に実施しやすい競技種目・防災資機材の検討が挙げられていた。

「ひめじ防災プラザ」では、3D映像を駆使した災害の解説や、模擬消火器を使用しての消火体験など、さまざまな体験ができ、本市における体験コーナーのあり方について参考になった。

※愛知県岡崎市「狭あい道路整備事業について」は、当日の高崎線の人身事故の影響により中止とした。



ひめじ防災プラザ

総務 常任委員会

5月25日～26日

滋賀県草津市「シティセールスについて」

大阪府高槻市「榎田地区空き家情報バンク制度について」
「定住促進プロモーションについて」

【出席議員】 星野良行、渡辺綱一、新道龍一、平田通子、深山孝、戸野部直乃、嶋田一孝、町田皇介

草津市は、市の認知度を高め、市民に誇りや愛着を持ってもらうため、市民と行政が協働し「草津ならではの」にこだわった魅力を創出する取り組みを行っている。具体的な例としては、民間の事業を審査し、認定した場合には行政が支援し、連携して事業を行う「シティセールス活動認定事業」や、琵琶湖畔で毎年開催される「イナズマロックフェス」の前哨イベントの支援事業などである。市民や地元企業などと協働してシティセールスを進めていくという視点は、大変重要であると考えている。

高槻市の「空き家情報バンク制度」は、数年後には限界集落となってしまう「榎田地区」の集落機能の再興と、地域コミュニティの維持などを目的とし、市が空き家などの所有者と、移住希望者とのマッチングを行っている。移住の際に所有者と移住希望者と連合自治会の3者で「地域面談」を行い、「地域とのコミュニティを維持できる移住者」を見極める仕組みは、興味深い取り組みであると感じた。



草津市議会

「定住促進プロモーション」は、人口減少が始まったことに危機感を持ち、これまでに電車の中刷り広告ジャック、市外モノレールや市バスのラッピング、映画館の本編上映前に高槻市のプロモーションムービーを上映するなど、幅広く策を講じている。その結果、人口流出の抑制に効果が出ているが、広告宣伝などに相当な予算が掛かるとの話もあった。

文教経済 常任委員会

5月23日～24日

富山県富山市「中心市街地活性化基本計画について」
「富山市立図書館本館について」
群馬県高崎市「高崎市立中央図書館について」

【出席議員】 小川明仁、糟谷珠紀、斎藤哲雄、尾花瑛仁、新井金作、井上茂、橋北富雄

富山市の「中心市街地活性化基本計画」では、さまざまな都市機能が公共交通沿線に充実・集積した「コンパクトなまちづくり」を推進し、全国初となる本格的なLRT(次世代型路面電車システム)「富山ライトレール」をはじめとした公共交通の活性化、沿線地区への居住の推進、さらには全天候型の多目的広場「グランドプラザ」の整備などに取り組んでいた。

「富山市立図書館本館」は、著名な建築家が設計し、館内の雰囲気統一感があった。自動書架は導入を見送っており、ランニングコストと書籍管理の正確性を確保するためにはマンパワーに頼らざるを得ないとのことであった。

高崎市の「高崎市立中央図書館」は、白を基調とした北欧調の広く明るい空間となっており、富山市と同様、広い空間の心理的効果を実感できた。しかしランニングコストの課題があり、明確なコンセプトの提示や費用対効果との比較検討も必要であると感じた。自動書架については、設計施工一括発注方式でのプロポーザルで、参加者すべてが自動書架の提案であったために導入となった。

ICタグについては、富山市も高崎市も導入しており、自動貸出機や予約棚により、プライバシーに配慮した利用者自身による資料の貸し出しを実現していた。



富山市立図書館本館

健康福祉 常任委員会

5月10日～11日

長野県須坂市「妊娠から出産・育児まで、地域で切れ目なく包括的に支援する体制づくりについて」
石川県かほく市「子育て応援事業、少子化対策への取り組み、子育てアプリの活用について」

【出席議員】 前島るり、秋山もえ、田中一崇、新藤孝子、大室尚、鈴木茂、野本順一

須坂市の「妊娠・出産包括支援モデル事業」は、「母子保健相談支援事業」「産前産後サポート事業」「産後ケア事業」を事業の3本柱として取り組んでいる。特に産後ケア事業では、市内の病院などと連携し、母体管理や生活面での指導、授乳などの育児指導が受けられる宿泊ケアやデイケアを実施している。また、子育て支援は家庭、地域、団体、企業、行政が連携し、それぞれができることを行っていく必要があるとの考えから、「子どもは『宝』プロジェクト」を立ち上げ「地域の子どもは、地域で育てる」という理念の下、「子育て家庭にやさしいまち」を目指し、子ども・子育て支援事業を推進している。



かほく市役所

かほく市は、関係各課でチームを形成し、国の交付金を活用した子育てアプリ「子育てにゃんでもトーク」を構築した。これは結婚・妊娠・出産・育児の情報を適切な時期に、必要な人に対する的確に発信し、切れ目のない支援体制を確立することを目的としたものである。

また昨年10月には、より充実した子育て支援施策の実現に向け、子育て世代のママがまちづくりに参画する「かほく市ママ課プロジェクト」をスタートさせた。この会議で交わされた意見やアイデアは、実際に行政サービスの実現に結びつくように展開していた。

議会運営委員会

5月16日～17日

三重県津市「特色ある議会運営について」
「議会運営全般について」
岐阜県可児市「特色ある議会運営について」
「議会運営全般について」

【出席議員】 大室尚、浦和三郎、平田通子、星野良行、前島るり、秋山もえ、嶋田一孝、道下文男、小林守利、池野耕司、田中守、新井金作

津市では、正副議長候補者や人事案件候補者の所信表明、および候補者への質疑が行われている。また、開かれた議会を目指し、本会議だけでなく常任委員会や特別委員会、全員協議会の映像配信も行われていた。

市民により開かれ、より分かりやすく、より身近に感じられる議会運営を図っていくという点で、これらの取り組みは学ぶことが多くあり、今後検討を要するものと思われる。

可児市では、決算審査において、民間企業が決算を重要視していることに着目し、重点事業点検報告書を活用し、4日間かけて各事業の説明を受け、委員から事前に取りまとめた百数十項目の質疑に基づき、詳細な審査を行っている。そして議会報告会や地域課題懇談会での市民の意見を反映した提言書をまとめ、議会が一体となって市長へ提出している。また、日頃からさまざまな議員活動も精力的に行われており、議員の資質の向上を図るため、大学と連携しゼミに議員が参加し、地方自治や自治問題について意見交換を行うことや、定期的な議会報告会を実施している。

さらに、高校生議会など議会主催のキャリア教育支援の取り組みを地域課題懇談会として実施している。



津市議会

議会改革特別委員会を設置

議会では、委員7人で構成する議会改革特別委員会を設置しました。今後、議会の機能をより充実・発展させていくために、同委員会により協議を重ねていきます。なお、構成委員は次のとおりです。

委員長 嶋田 一孝（新政クラブ）
委員 田中 一崇（新政クラブ）
委員 戸野部直乃（公明党）
委員 井上 茂（上尾政策フォーラム）

副委員長 尾花 瑛仁（上尾政策フォーラム）
委員 星野 良行（新政クラブ）
委員 秋山 もえ（共産党）

他市からの行政視察

5月17日／三重県津市議会
「土地開発公社健全化の取り組みについて」

5月27日／埼玉県行田市・加須市議会
「ふるさと納税を活用した公立保育所の昼寝用ベッドの整備について」

6月8日／埼玉県鴻巣市議会
「ふるさと納税を活用した公立保育所の昼寝用ベッドの整備について」

永年勤続議員特別表彰される

全国市議会議長会および埼玉県市議会議長会の各定期総会において、議員在職10年永年勤続議員として、小林守利議員が表彰されました。



市政に対する
一般質問

ここが問題
そこが
聞ききたい

Q&A

6月定例会の一般質問は、6月17・20・21・22日の4日間行われ、20人の議員が市政全般52項目にわたって市当局の見解を求めました。また、4日間で191人の皆さんが議会を傍聴しました。一般質問の主な内容は次のとおりです(各議員の一般質問の中から一部を掲載しました。詳細は市議会のホームページをご覧ください<8月下旬公開>)。

◆くらし



上尾政策フォーラム
鈴木 茂

浅間台、春日、中妻地区の
側溝整備の状況・見通しは

問 浅間台、春日、中妻地区の側溝整備の状況と今後の見通しについて伺いたい。また、危険箇所にはふたかけをするなどの即時的対応を求めるが、危険箇所の側溝整備をどのように考えているか伺いたい。

答 この地区の整備状況としては、全体の半分程度でふたかけや敷設替えなどの整備が完了している。今後の見通しは、平成23〜27年度の5年間に於ける側溝の平均整備延長が年間約400mとなっており、同程度の整備を実施したいと



日本共産党
上尾市議会議員団
秋山 もえ

上尾駅前の放置自転車対策を進めて

考えている。危険箇所の整備については、緊急性や安全性、経済性を考慮し、その都度現地を確認しながら適切な整備を行っている。今後も現在の整備方針を基本としながら、整備に取り組みたいと考えている。
〜その他の質問〜
・新図書館について

問 JR上尾駅は「放置自転車の多い駅ランキング」全国第6位である。6月19日午後1時30分から1時間調査したところ、駅西口に740台、東口に788台の計1528台の放置自転車があった。現在、これほどの台数を止められ



上尾駅前の放置自転車

る駐輪場は無い。草加市では、市が一時利用できる駐輪場を1000台分設置し、駅周辺の放置自転車を一掃している。今後、市としては放置自転車対策を具体的にどう進めていくのか伺いたい。
答 放置自転車は自転車利用者の良識が問われる面が大きい。放置自転車の実態を調査し、一時利用駐車施設の整備など実効性のある対策について、先進都市の視察結果も踏まえて検討している。具体的には草加市・宇都宮市・千葉市などを参考に、ラックの設置などを検討しているところである。
〜その他の質問〜
・災害に備え上尾市の役割を發揮して

◆健康・福祉



日本共産党
上尾市議会議員団
新藤 孝子

介護サービスが安心して
利用できる体制を

問 窓口にて介護相談に来た人は、要支援・要介護に該当する可能性があるが、基本チェックリストに基づき要支援・要介護を判断すると、介護サービスを希望しても受けられないことがある。チェックリストによる選別をやめ、本人の意向を尊重すべきと考えるが、総合事業では受付はどのように行うのか。また、地域に密着した特別養護老人ホームが必要だと考えるが、見解を伺いたい。

答 総合事業でサービス利用の相談があった場合の受付方法については、チェックリストを含め地域包括支援センターと現在検討中である。また、市内の特別養護老人ホームは、サロン活動や子どもたちの学習の場として提供されている。市としては、こうした地域交流の取り組みを推進していきたいと考えている。
〜その他の質問〜

・ニューシャトルの通学定期券代の補助制度の創設を



上尾政策フォーラム

町田 皇介

敬老事業交付金の交付要件変更の再考を

問 来年度からの敬老事業交付金支給事業について、敬老会を実施せず記念品だけを配布する事務区には、交付金を支給しないと伺ったが、大きな事務区は対象者が多いため、敬老会を開催する場所が確保できない。また、記念品を配布する町内会役員や民生委員によると、記念品を喜ぶ人は多く、見守りにもつながっており、継続を希望する声が上がっている。交付要件の変更について見直しを希望するが、市の考えを伺いたい。

答 3月の区長会と健康福祉常任委員会において、平成28年度以降は敬老会を開催した場合だけ敬老事業交付金を交付したいと説明したところである。その後、敬老会の会場確保が困難な事務区があることや、会場までの交通手段確保ができないなど、事務区ごとの課題があることを考慮し、平成28・29年度は基本的交付要件を変更し

ないことを決定したところである。その他の質問



公明党上尾市議団

道下 文男

手話言語条例制定に向けて

問 上尾市の手話普及の取り組み状況と、聴覚障害者が抱える課題を伺いたい。また、手話言語条例制定に向け、今後どのように取り組んでいくのか伺いたい。

答 市民には手話講習会や手話通訳者養成講習会を、市職員には手話研修を実施している。聴覚障害者が抱えている課題は、市聴覚障害者協会との懇談会や手話通訳者派遣事業運営委員会で把握に努めており、手話通訳者不足のため、社会福祉協議会が手話通訳の依頼を受けにくいことや、災害時の情報提供手段、手話に対する理解が不十分なことなどが挙げられる。手話言語条例が制定されている富士見市や三芳町では、広報誌やインターネット上に手話の記事の掲載や、動画配信などを行っている。市としても、先進事例を参考にしながら、条例制定に向けて協

議を重ねたいと考えている。その他の質問

・空き家対策について

・地域包括ケアシステムについて



手話講習会の様子



新政クラブ

田中 一崇

小・中学生にもインフルエンザ予防接種の助成を

問 小・中学生はインフルエンザが流行する3学期に、多くの行事をこなさなければならぬ。特に中学3年生は高校受験があるため、保護者は感染症には随分と神経を使っていることと思う。高齢者にはインフルエンザ予防接種の助成があるので、小・中学生にも助成

してほしいが、見解を伺いたい。

答 インフルエンザワクチンは、発症そのものを完全に防ぐことはできないが、重症化を防ぐことができる。

65歳以上の高齢者に対しては、予防接種法に基づく定期接種の対象となっており、公費で費用の一部を負担している。それ以外の人は任意接種のため、各自の判断で接種している。小・中学生に対するインフルエンザ予防接種の助成については、他市の状況などを注視していきたい。

その他の質問

・上尾市地域防災計画について

◆環境・産業



上尾政策フォーラム

池野 耕司

は 市内工業界の現状と課題

問 過去3年間の予算に占める市税の割合は減少傾向にある。これは景気停滞と働き手である生産年齢人口の減少が背景にある。行政経営にとって、歳出の削減を図りつつ、新たな財源をいかに確保するかが大きな課題である。そのよ



多くの人で賑わう工業フェア

うな中、工業は「まちの力」とも言われているが、行政として工業界全体に向けて取り組んでいる事業内容について伺いたい。

答 平成28年度当初予算の工業関係の補助金としては、上尾商工会議所に3390万円、上尾ものつくり協同組合に40万5000円、補助金を支出している。また、あげお産業祭の1部門であげお工業フェアを主催しているあげお工業フェア実行委員会に542万円の補助金を支出している。この工業フェアは、市内工業製品のPRや企業小売の促進、あるいは受注・発注に結びつけることを目的に開催している。

〜その他の質問〜
・在宅医療と地域包括ケアシステムについて



上尾政策フォーラム
浦和 三郎

「あげポタ」の現状・課題とその対策は

問 開設1周年を迎えた農商工観ポータルサイト「あげポタ」の現状と、開設後の課題および対策について伺いたい。

答 「あげポタ」は開設当初、約380件の市内事業所の基本情報を掲載した。事業所の情報掲載依頼は随時受け付けており、現在は約450件掲載している。アクセス数は月平均で約1万4000件であり、「上尾夏祭り」や「平方のどろいんきよ」の動画掲載時にはアクセス数が大幅に伸びた。

課題はホームページの認知度の低さであり、より積極的な宣伝活動が求められている。今後は「あげポタ」でしか見られない画像・動画などを充実させ、アクセス数を増やし、事業所情報へつなげる取り組みを行っていきたいと考える。

〜その他の質問〜
・行財政改革について
・保育行政について
・教育行政について

◆政策



日本共産党
上尾市議会議員団
池田 達生

パークゴルフ場建設は、地元の声を生かして見直しを

問 市は第4回検討委員会で地元との合意が整ったと説明しているが、第4回検討委員会は開催されていない。なぜ説明会のことを第4回検討委員会と位置付けているのか。また、36ホールの案が出た時に自治会やまちづくり協議会に相談せず、1年も放置しながら説明会の開催に至ったのはなぜか。

答 第3回検討委員会で基本計画の方向性がまとまったため、委員の承認を得て検討委員会を解散した。その後、農地整備組合から36ホールのパークゴルフ場にしてほしいとの強い要望を受け、計画を見直し、新たな基本計画が平成26年2月にでき上がったが、すでに検討委員会が解散していることから、やむを得ず説明会という形式をとった。説明会の参加者は、区長の変更はあるが他の委員は変わっており、内容も検討委員会と同様であることから、これを第

4回検討委員会と認識している。
〜その他の質問〜

・危険な踏切りの改善と安全輸送用具設備について



上尾政策フォーラム
井上 茂

新図書館建設時期の見直しを

問 東京オリンピックなどの影響で建設費が上がることを踏まえ、公共施設の建設を延期・凍結する自治体が出ている。財政面でも最適な建設時期をシミュレーションし、検討する自治体が多い中、上尾市も凍結・延期を検討するべきと考えるが、見解を伺いたい。また現図書館本館は耐震性に問題がなく、建設は急務ではないと考えるが、急ぐ理由は何か。

答 建設費上昇の可能性も想定し検討しているが、オリンピック後に下がるかは不明であるため、凍結・延期は考えていない。
現図書館本館は資料の収容能力が限界に達し、閲覧席や学習室が不足している上、バリアフリー化も不十分である。新図書館は「上尾市図書館サービス計画」と「上

尾市総合計画」に位置付けられ、22万都市にふさわしい事業として進めているところである。図書館アンケートにおいても、施設面で満足しているのは14%にすぎず、施設の充実が望まれていることから、速やかに事業を進めていきたい。

〜その他の質問〜
・東町小プレハブ教室の解消について



無会派
秋山 かほる

新図書館の建設地を選定した基準は

問 新図書館複合施設の建設地について、普段の生活の中で立ち寄れる駅前が交通アクセスの利便性が高い場所と考えるが、上平を建設地とする理由は何か。例えば、上尾駅西口大駐車場に図書館を建設すれば、駅前商店街などの活性化にも貢献すると考えるが、市の見解を伺いたい。

答 建設候補地の選定においては、市民ニーズに応えられる施設とするための土地面積の確保や交通アクセスなどの利便性、また周辺環境、建築上の法的制限、駐車場の

確保などを総合的に判断した。現図書館本館利用者は、74%が自転車・バイク・自動車で来館しているため、駐輪場・駐車場の整備、市内循環バスぐるっとくんの経路・時刻調整などで、利用者が来館しやすいように努める。また、西口大駐車場は現在多くの市民に利用され、商店街の活性化に大きく貢献していることや、代替の駐車場の確保が困難であることなどから、建設地にすることは難しいと考える。



新政クラブ
斎藤 哲雄

文化センター改修工事の詳細は

問 文化センターは、平成28・29年に改修工事を行うが、工事の主な内容や国からの補助金額について伺いたい。また工事期間中に芝川が増水した場合の、近隣住民の車両避難先はどうなるのか。

答 改修工事は主に耐震補強工事、既存施設の改修工事、楽屋等の増築工事である。この工事により国の定める耐震基準を達成し、バリアフリー化を行って多機能トイレや授乳室の増設、要望の多かった

空調設備の部屋ごとの運転などが図られる。また、楽屋棟の増築により、楽屋数が増え、リハーサル室も新設する。耐震改修工事に対しては国からの補助金として平成28・29年度の2カ年で、約6400万円が交付される予定である。

をどう受け止めるか。
答 延べ床面積が5000㎡程度の図書館を前提とした場合、建築基準法などの建ぺい率や容積率、日影規制などがあり、建て替え、建て増しが困難である。新図書館建設については、その必要性や建設場所に対する反対の声があることは承知している。一方で現図書館本館は、体の不自由な人や乳幼児の保護者にとってバリアフリー化が十分なため、改善を求める声も多く寄せられている。新図書館複合施設が市民に愛されるように、整備計画を進めていきたい。

〜その他の質問〜
・安心安全なまちづくりについて



日本共産党
上尾市議会議員団
糟谷 珠紀

新図書館計画は凍結、再検討を

問 「図書館本館の移転新築計画の凍結と再検討を求める請願署名」を駅で呼び掛けると、あらゆる世代、全市域の人が応じてくれ、「なぜ今の場所ではダメなのか」という声が多かった。市は現図書館本館は建築基準法の制限があり、建て替え、建て増しは困難としているが法的根拠は何か。また、凍結・再検討を求める署名が3000筆を超えて出されている。市は署名

◆消防・防災



新政クラブ
新道 龍一

公共施設の耐震化と口腔ケアの備蓄は

問 多くの市民が利用する公共施設の耐震化は重要であるが、耐震性のない公共施設は具体的にどの施設なのか。また、防災備蓄で後

回しになりがちな口腔ケア用品は備蓄しているのか伺いたい。

答 文化センターの耐震補強や原市支所の解体など、今年度に工事を予定している施設を除き、耐震性がないものと判断している延べ床面積 200㎡以上の公共施設は、原市集会所、畔吉集会所、西上尾第一保育所、しらこぼと保育所、つくし学園など 17 棟になる。これらの施設は上尾市建築物耐震改修促進計画に基づき、計画的に耐震化を進めていきたい。

また、口腔ケア用品については備蓄していない。災害関連死を防ぐには、適切な口腔ケアを行い、高齢者の誤えん性肺炎を予防することが重要との意見もあることから、今後関係機関と連携して、歯磨き用具を災害時に携帯する重要性を啓発していきたい。

- ・その他の質問
- ・子育て支援について
- ・上尾のまちづくりについて



公明党上尾市議団
前島 るり

二ツ宮地区と平塚「上尾の杜」の早急な浸水対策を

問 ゲリラ豪雨の影響などで、二

ツ宮と平塚の「ラウンドワン」付近の「上尾の杜」という住宅地周辺では大きな浸水被害を被っているが、抜本的な改善に至るまでには莫大な費用と時間を要するとうことである。

しかし現に浸水被害に遭っている住民の不安は大きく、早期軽減・解消が強く望まれるが、見解を伺いたい。

答 二ツ宮や東町の浸水対策としては、東町小学校北側の芝川ポンプ場内および日の宮橋の脇に、内水を排除できるポンプを設置し、また、川の流れを阻害する堆積土砂を取り除く工事を毎年実施している。さらにライブカメラを設置することで危機予測が可能となる。

「上尾の杜」の浸水箇所については、地形的にすり鉢状の底に位置しているため、地区内で道路側溝の清掃の他、編目の側溝ふたを通常より多く配置し、道路排水の向上を図っている。今後も短期的対策として、側溝ふたの交換や側溝・水路の清掃、しゅんせつを行ってきたい。

- ・その他の質問
- ・乳がん検診の対象年齢引き下げと検査方法について
- ・男女共同参画への意識について

◆子育て・教育



日本共産党
上尾市議会議員団
平田 通子

支援を必要とする子どもたちへの支援の強化を

問 県内 30 市で実施している生活

困窮者の学習支援事業は、児童扶養手当受給のひとり親家庭、就学援助受給者など対象者を広げて実施しているが、上尾市は案内も募集していない。貧困の連鎖を絶ち、学ぶ機会を保障するために、対象者を広げたい。また、NPO 検討状況を伺いたい。また、NPO などが行っている無料学習教室への会費の支援や、子どもたちに食事を提供し、安心して過ごせる居場所となる「子ども食堂」への支援が必要と考えるが、見解を伺いたい。

答 現在、学習支援事業は、ひとり親を含む生活保護世帯を対象としているが、運用状況を参考に、ひとり親家庭全体を対象とした実施に向けて、支援の規模や方法など課題の整理をしている。民間無料学習教室や「子ども食堂」は、ひとり親家庭の子どもが抱える課

題への対応や、生活の向上を図るという観点から、貧困の連鎖を防止する有効な手立てであると考えている。

- ・その他の質問
- ・市民主体の再生エネルギーの普及・支援を
- ・瓦葺掛樋史跡の保全・整備を



公明党上尾市議団
戸野部 直乃

発達障害に対する市や学校の取り組みは

問 就学後に発達障害が疑われる児童生徒がいた場合の学校の対応について伺いたい。また、中学生の通級指導教室の開設について要望するが、見解を伺いたい。

答 学校では担任、学年主任、管理職が児童生徒の様子を観察しながら、的確に把握するよう努めている。また必要に応じて、教育センターの臨床心理士や教育相談員へ相談も行っている。児童生徒に特別な支援が必要であると判断した場合には、担任の補助として、個々に合った学習や生活の支援を行う「アップピースマイルサポーター」を配置している。

中学生の通級指導教室の設置については、埼玉県教育委員会から教員が配当されることが必要となるため、県へ要望する。

- ・その他の質問
- ・放課後等デイサービスについて
- ・わんわんパトロールについて

◆まちづくり



公明党上尾市議団
橋北 富雄

新大宮上尾道路の整備状況は

問 高架構造の自動車専用道路「新大宮上尾道路」の一部区間が事業に着手すると国から発表されたが、近隣への環境対策と経済効果について伺いたい。また、首都高速道路さいたま新都心線が先に整備された理由と事業化が遅れた理由は何か。

答 近隣への環境対策として防音壁などが国により必要に応じて設置されるものと考えている。経済効果としては圏央道沿線から都心方面へのアクセス性が向上し、円滑な物流の確保や地域産業活動の支援につながる。また国道17号をはじめとした渋滞の緩和、事故減

少など生活環境の改善や、首都圏広域防災拠点であるさいたま新都心へのアクセス性の向上に伴い、防災面での強化も図られる。さいたま新都心線が先に整備された理由は、さいたま新都心の開発計画と並行して事業が推進されたものと考ええる。

事業化が遅れた理由の一つとしては、上尾道路の完成の遅れも影響したと考えられる。

- ・JRの安全対策について
- ・耐震対策の安心安全について



新政クラブ
星野 良行

原市地区のまちづくりについて

問 (仮称) 原市保育所複合施設について、保育所・支所それぞれの開所日と新たに付加される機能について伺いたい。また、現在建設中の吉野橋に接続する道路の改良工事と開通の見通しについて伺いたい。

答 原市保育所は10月1日(土)から、原市支所は10月3日(月)からの開所を予定している。原市保育所は、新たに0歳児保育が可能となり、

待機児童の多い1・2歳児の定員を拡充する。原市支所は、多機能トイレやエレベーターを設置し、利便性が向上する。

吉野橋から第二産業道路を結ぶ道路は、総幅員12m、両側に2.5mの歩道を設置する計画であり、工事は8月頃を予定している。吉野橋の開通は、第二産業道路までの中間地点に信号機が設置された次第、全線が供用開始できるものと考えており、平成29年度の早い時期に信号機が設置できるよう、上尾警察署長あてに要望書を提出した。

- ・その他の質問
- ・産業振興施策について
- ・民生委員の負担軽減について



無党派
深山 孝

上平第三特定土地地区画整理事業完了までの経過は

問 上平第三特定土地地区画整理事業が完了となったこの機会に、これまでの経過を紹介してほしい。

答 この事業は昭和52年の地元説明会に始まり、昭和61年の検討委員会発足、平成元年の上平第三特定土地地区画整理組合設立など、地

元で合意形成を図りながら進めてきた。公園の新設や道路整備などが進み、災害に強く、安心・安全なまちへと発展を遂げた。町名は「上平中央」とし、市議会で承認されたところである。現在、事業の進捗よく率は99.6%となり、ことしの10月には組合解散の予定である。

地区の人口は飛躍的に増え、市のシティーセールス戦略の一つ「子育て世代を呼び込む」という目標にも貢献しており、この事業の完了は上尾市の発展に大きく寄与していくものと考ええる。

- ・その他の質問
- ・市内循環バス「ぐるっとくん」
- ・学生服リサイクルについて
- ・行財政課題について



整備された「こうしん山公園」



9 月定例会日程(案)

- 8 月 29 日 開会
- 9 月 1 日 質疑、委員会付託
- 2 日 委員会
(総務、都市整備消防)
- 5 日 委員会
(文教経済、健康福祉)
- 7 日～9 日、12 日、13 日
一般質問
- 16 日 閉会

※開議時間は午前 9 時 30 分を予定しています。

委員会活動 H28.4.16～H28.7.15



▲都市整備消防常任委員会の様子



▲文教経済常任委員会の様子

* 次回の 9 月定例会は、8 月 29 日(月)に開会の予定です。

請願、陳情、要望の提出期限は、8 月 23 日(火)までとなります。

上尾市議会ではインターネットを利用した議会中継(ライブおよび録画)を行っております。

詳しくは、議会事務局(☎775-9467)へお問い合わせください。

上尾市議会HPアドレス
<http://www.city.ageo.lg.jp/site/shigikai/>

議会報編集委員会

- 委員長 斎藤 哲雄
- 副委員長 鈴木 茂
- 委員 新道 龍一
- 委員 田中 一崇
- 委員 尾花 瑛仁
- 委員 小川 明仁
- 委員 戸野部直乃
- 委員 池田 達生

委員会名	月・日	案 件
総務常任委員会	5/25～26 6/14	・行政視察(草津市、高槻市) ・6 月定例会提出議案 14 件を審査
文教経済常任委員会	4/20	・所管事務調査「新図書館複合施設整備事業について」
	5/13	・所管事務調査「新図書館複合施設整備事業について」
	5/23～24 5/31	・行政視察(富山市、高崎市) ・所管事務調査「新図書館複合施設整備事業について」
	6/15 7/12	・6 月定例会提出議案 2 件、請願 1 件を審査 ・所管事務調査「デジタル教科書、学校給食、プレハブ校舎について」
都市整備消防常任委員会	5/26～27 6/14	・行政視察(姫路市) ・6 月定例会提出議案 3 件を審査
健康福祉常任委員会	5/10～11 6/15	・行政視察(須坂市、かほく市) ・6 月定例会提出議案 5 件、請願 1 件を審査
議会運営委員会	5/16～17	・行政視察(津市、可児市)
	6/7	・議会運営について協議
	6/10 6/27	・議会運営について協議 ・議会運営について協議
議会報編集委員会	4/18	・「あげお議会だより No.176」の内容について協議
	6/22	・「あげお議会だより No.177」の内容について協議

※行政視察の内容については、7～9 ページをご覧ください。

意見書 3 件を原案可決

6 月定例会最終日の 6 月 27 日、議員提出議案として意見書 4 件を提出し、3 件を可決しました。可決した意見書の件名と提出先は次のとおりです。

◆骨髄移植ドナーに対する支援の充実に関する意見書

提出先⇒内閣総理大臣 総務大臣 厚生労働大臣 衆議院議長 参議院議長

◆次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書

提出先⇒内閣総理大臣 厚生労働大臣 衆議院議長 参議院議長

◆米軍関係者による犯罪の再発防止を求める意見書

提出先⇒内閣総理大臣 総務大臣 外務大臣 防衛大臣 衆議院議長 参議院議長